

認知症SOSネットワーク訓練

11月26日(土)に南さいはく地域全集落参加で認知症SOSネットワーク訓練を実施しました。認知症は高齢者に多く身近な疾患です。認知症になると、数分前のことが思い出せなくなり、いつも通っている道でもわからなくなり、家に帰れなくなると言われています。「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指し、開催しました。本会場の驛牛集落の皆さんの他に各集落で多くの方に参加をして頂きました。今回驛牛公民館の他に、南さいはく協議会事務所にも本部を設置した為、情報のやり取りの点で問題があることがわかりました。今回の訓練で得たことをしっかり認識し、「もしも」の時に備えていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。



驛牛集落捜索隊の様子



驛牛太郎さん無事に発見



開会式の様子



驛牛集落の皆さんへ説明



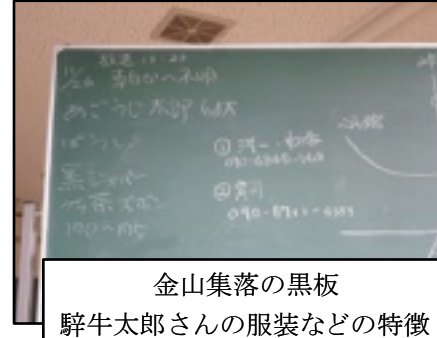
金ヶ崎集落の捜索隊の様子



早田集落の皆さんとダミーさん



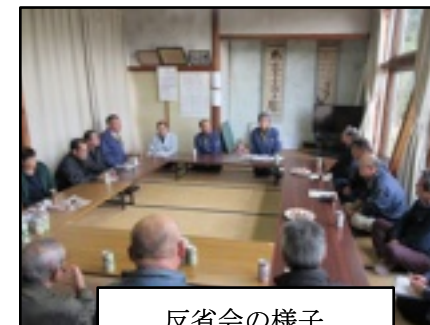
GPSを活用した捜査



金山集落の黒板
驛牛太郎さんの服装などの特徴



二榎集落の皆さんとダミーさん



反省会の様子



多くの方に参加して頂きました

環境パトロール

地域づくり部

12月4日(日)に地域づくり部で不法投棄監視の環境パトロールを行いました。今回のパトロールで発見されたのは、海で使う漁網など、多くのものが不法投棄されていました。不法投棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、「5年以下の懲役」若しくは「1000万以下の罰金(法人は3億以下の罰金)」、またはその両方が科せられます。不法投棄のないきれいなまちづくり・森づくりにしていきたいものです。



見守り活動おせち配布

ふれあい部

12月11日(日)赤い羽根共同募金助成金事業で、南さいはくの子供達、公民館部、民生委員さんに協力してもらい、独居・高齢者世帯におせち配布を行いました。地域の食材を使った煮物や特産化研究部会が作っているウド・ゆず・梅ようかんを入れました。子供達にも盛り付けをしてもらい完成しました。配布は子供達と公民館部員さんにも協力して頂きました。子供達からおせちを受け取った皆さんは嬉しそうな顔でした。高齢者の方からはお礼のお言葉やお手紙、お菓子を頂きました。良いお年をお迎えください。

おせちと一緒に配布したメッセージ



今年のおせち



盛り付けする子ども達



ふれあい部員さんも頑張りました



おせちを受け取りいい笑顔です

【今月のつづき】

12月に入り、寒さが増してきて、ストーブなどの暖房器具の出番となりますが、使うと室内の湿度が下がり、乾燥します。洗濯物や本など、燃えやすいものはストーブや暖房器具の周りに置かないでください。火事の元となります。また、部屋が乾燥すると、風邪などのウイルスが空気中を浮遊するので、風邪・インフルエンザなどにかかりやすくなると言われています。寒いとは思いますが、こまめに部屋の換気、そして家に帰った際の手洗い・うがいを心がけましょう。健康な身体でクリスマス、新年を迎えましょう！よいお年を！



火の用心